

令和2年度松山市職員事務職上級(自己アピール型)採用試験実施要領

令和2年4月14日

令和2年度松山市職員事務職上級(自己アピール型)採用試験を次のとおり行います。

これまでの「文化・スポーツ枠」をリニューアルした新しい試験区分です。

様々な分野で培われた知識、経験、意欲などを、松山市政で発揮できる方を募集します。従来の教養・専門試験は行わず、民間企業等で活用されている「基礎能力試験(SPI3)」や、自己アピール能力を評価する「プレゼンテーション試験」を実施します。

第1次試験 令和2年6月7日(日)(※東京・神戸・松山のうち、希望する会場)

申込受付期間 令和2年4月15日(水)から5月14日(木)まで(郵送は消印有効)

※東京・神戸の各会場は定員があります。

この実施要領、申込書及び実績調査票は、事務職上級(自己アピール型)採用試験のものです。松山市職員(上級等)採用試験については、別に実施要領及び申込書がありますので、そちらを御確認ください。

1 試験区分及び採用予定人数等

試験区分				採用予定人数	勤務場所等
事務職	上級	自己アピール型	H	5人程度	市長の事務部局、教育委員会、公営企業局等に配属され、一般行政事務に従事する。

(注)採用予定人数は変更する場合があります。

2 受付期間等

受付期間は、令和2年4月15日(水)から令和2年5月14日(木)までです。

(祝日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで)

郵送の場合は、令和2年5月14日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。

3 受験資格

次の(1)から(4)までの全ての要件を満たす者

(1) 昭和62年(1987年)4月2日から平成11年(1999年)4月1日までに生まれた者(※)

※平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者で、学校教育法に基づく大学又はこれと同等と認めるもの(以下「大学等」という。)を卒業した者及び令和3年(2021年)3月末日までに大学等を卒業する見込みの者も受験可能(いわゆる飛び級入学による大学卒業(見込み)者の特例)

(2) 次のアからカまでのいずれかに該当する者で、その成果や実績(※1)に係る知識、経験、挑戦する意欲や能力(※2)を松山市政で発揮できる者

ア 文化・スポーツ活動において成果を収めた者

イ 仕事において成果を収めた者

ウ 大学等での研究において成果を収めた者

エ 社会生活での自主活動の実績がある者

オ 青年海外協力隊等の社会貢献活動の実績がある者

カ その他の分野において成果を収めた者又は実績がある者

※1 「成果や実績」とは、例として、都道府県等を代表して出展し、又は出場した全国大会、コンクールなどで好成績を収めたことや、事務の効率化などの仕事上の成果、大学等での研究で結果を残したことなどです。ただし、中学校以前に収めた成果や実績は除きます。

※2 「能力」とは、文化芸術・学術、社会貢献又はスポーツの専門的又は技術的な知識や能力ではなく、前向きな精神や物事を成し遂げる力などのことです。

(注)成果を収めたことや実績があることを証明できる書面(A4 サイズ)(新聞・雑誌等の掲載記事、賞状、証明書の写しなど)がある場合は、申込みの際に提出する実績調査票に添付してください。書面がない場合は、実績調査票のみ提出してください。

(3) 日本国籍を有する者

(4) 次のアからエまでに該当しない者(地方公務員法第 16 条の欠格条項)

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 松山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

ウ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第 60 条から第 63 条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の日時及び方法等

試験は第 1 次試験、第 2 次試験及び第 3 次試験とし、第 2 次試験は第 1 次試験の合格者を対象に、第 3 次試験は第 2 次試験の合格者を対象に行います。

(1) 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第 1 次 試 験	令和 2 年 6 月 7 日(日) 午前 8 時 50 分から 午前 10 時 30 分頃まで	①松山会場：松山大学 (愛媛県松山市文京町 4-2) ②東京会場：全国都市会館 (東京都千代田区平河町 2-4-2) ③神戸会場：神戸国際展示場 2 号館 (兵庫県神戸市中央区港島中町 6-11-1)	令和 2 年 6 月中旬(予定)に 松山市役所前掲示板に掲示 するほか、受験者全員に合 否を通知する。
第 2 次 試 験	令和 2 年 6 月 27 日(土) 又は 28 日(日)のうち 松山市が指定する 1 日 及び 令和 2 年 7 月上旬から 中旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第 1 次試験合格者に通知する。	令和 2 年 7 月下旬(予定)に 松山市役所前掲示板に掲示 するほか、受験者全員に合 否を通知する。
第 3 次 試 験	令和 2 年 8 月中旬から 下旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第 2 次試験合格者に通知する。	令和 2 年 9 月中旬(予定)に 松山市役所前掲示板に掲示 するほか、受験者全員に合 否を通知する。

(注)第 1 次試験の東京会場及び神戸会場は、利用人数に上限がありますので、申込書の先着順で受け付けます。希望に添えない場合もありますので御了承ください。

東京会場及び神戸会場を希望された方には、受験票とあわせて、会場の受付結果及び会場に関する詳細案内をお知らせします。希望の会場で受け付けることができなかつた方は、松山会場での受験となります。また、申込み後の会場の変更はできません。なお、会場の受付可能人数は、令和 2 年度松山市職員(上級等)採用試験と合わせて、東京会場が 60 名、神戸会場が 90 名です。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、東京及び神戸会場での試験の実施を中止する場合は、松山会場での受験となりますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間
第1次試験	基礎能力試験(SPI3)	言語情報の理解力、論理的な思考力、数量情報の処理能力	択一式(70問)	70分
第2次試験	適性検査 ※	職務遂行に必要な個人特性等について		約60分
	プレゼンテーション試験	出されたテーマに対するプレゼンテーション面接		約20分
	集団討論	出された題に対する集団での討論		約45分
	6月27日(土)又は28日(日)のうち松山市が指定する1日に適性検査及びプレゼンテーション試験を行い、7月上旬から中旬(予定)に集団討論を行う。 その他詳細は、第1次試験合格者に通知する。 ※適性検査は試験の参考とするものであり、得点化はしない。 (注) 得点配分は、第1次試験：第2次試験(プレゼンテーション試験：集団討論)=1:9(5:4)とする。			
第3次試験	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分
	8月中旬から下旬(予定)に口述試験を行う。 その他詳細は、第2次試験合格者に通知する。 (注) 得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)=4:6とする。			

(注) 第2次試験のプレゼンテーション試験の実施方法、テーマ、提出物などの詳細は、申込受付終了後(5月18日)に松山市ホームページでお知らせします。

5 受験手続 (人事課の所在地等は最終頁を参照)

(1) 申込書、受験票及び実績調査票を次の方法により入手してください。

市ホームページからダウンロード・印刷ができますので、**A4両面印刷**をしてください。

また、申込書、受験票及び実績調査票は、人事課、市役所本館案内所、市民サービスセンター(松山三越・フジグラン松山・いよてつ高島屋)、各支所、消防局総務課、松山市東京事務所でもお渡しします。

郵便で請求する場合は、封筒に「試験(自己アピール型)申込書請求」と朱書きし、あなたの宛先を明記した返信用封筒(角形2号サイズ・A4判の封筒に120円分の切手を貼ったもの)を同封して人事課に送付してください。

(2) 申込書、受験票及び実績調査票等に必要事項を記入して、人事課に提出してください。

申込書及び受験票には同じ写真を貼り、写真の裏に申込者の氏名を明記してください。写真は申込前3箇月以内に撮影したもので、上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度のものでしてください。

実績調査票に必要事項を記入し、成果を収めたことや実績があることを証明できる書面(新聞・雑誌等の掲載記事、賞状、証明書の写しなど)がある場合は、A4サイズ(両面可)として添付し、人事課に提出してください。

郵便で提出する場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、封筒の裏に必ず差出人の住所と氏名を記入してください。また、上記の申込書、受験票、実績調査票等及びあなたの宛先を明記した返信用封筒(長形3号サイズの封筒に84円分の切手を貼ったもの)を同封して簡易書留で人事課に送付してください。簡易書留の控えは、受験票が届かない場合の確認手段となりますので、受験票が届くまで保管してください。令和2年5月29日(金)までに受験票が届かない場合は、人事課にお問合せください。

ホームページ上から直接申し込むことはできません。

第1次試験会場について、東京会場及び神戸会場を希望する方は、申込書の希望会場の口に必ず✓印を記入してください(希望会場の✓印は1会場に限る。)。松山会場を希望する方は、記入不要です。

※提出書類 ○申込書 ○受験票 ○実績調査票

○成果を収めたことや実績があることを証明できる書面 (A4サイズ)
(新聞・雑誌等の掲載記事、賞状、証明書の写しなど)

○あなたの宛先を明記した返信用封筒 (郵送で提出する場合のみ)

6 採用予定日及び給与等

(1) **採用予定日** この試験の最終合格者は、採用候補者名簿(有効期間は令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)に登載され、このうちから任命権者が採用者を決定します。採用は、おおむね令和3年4月になります。ただし、受験資格がない場合や申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。

(2) **給与** 松山市職員給与条例等の規定に基づき、原則として次のとおり支給します。職歴等がある場合は、一定の基準に基づき調整します。また、給料の支給日は原則として毎月21日です。

試験区分		初任給(現行)	諸手当
事務職	上級 (自己アピール型)	187,700円	松山市職員給与条例等に定める扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、住居手当等を該当者に支給する。

(3) **勤務時間** 原則として、午前8時30分から午後5時15分まで(休憩1時間を含む。)の1日7時間45分、1週間につき38時間45分です。ただし、勤務場所等によって異なる場合があります。

7 試験結果等について

(1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験の可否は、受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号については、松山市役所前掲示板に掲示するほか、市ホームページでも公開します。可否の通知は、郵便事故等により延着や不着の場合もありますので、可否は掲示板や市ホームページでも確認してください。なお、電話での可否の問合せにはお答えできません。

(2) 次の5項目については、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。(総合得点・科目別得点・受験者数・順位・合格最低点)

8 その他

(1) 第1次試験会場に自動車は駐車できません。

(2) 第1次試験当日は、受験票、HBの鉛筆数本、消しゴム及び時計(時計機能のみを有するもの)に限り使用を認め、通信機能やアラーム音等が出る機能を有するものの使用は認めません。)を持参してください。試験時間中、前記以外のものは、許可なく使用できず、机上にも置けません。

(3) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、松山市が指定した日時及び場所で全ての科目を受験した方を受験者としてします。公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった方は欠席者としてします。

(4) この試験で提出された書類等は、一切返却できません。

(5) 申込書等に含まれる受験者の個人情報、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報は、人事情報として使用します。

(6) 申込者数や平均点等も順次、市ホームページで公開します。

(7) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受付を行っている場合がありますが、松山市とは一切関係がありませんので注意してください。

(8) 台風等の非常災害及び今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、やむを得ず試験日程の変更等をする場合は、市ホームページでお知らせします。

(9) その他不明な点があれば、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までに人事課にお問合せください。

<申込み先 及び 問合せ先>

〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
松山市総務部人事課(松山市役所本館4階)
TEL 089-948-6940 ・ FAX 089-934-9205
HP <http://www.city.matsuyama.ehime.jp>